

令和8年度研修

構造計算の基礎

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

構造計算は、様々な荷重に対して構造物がどのように変形し、どのような応力（荷重に抵抗する力）が発生するかを計算することにより、構造物の安全性や有用性を確認することを目的としています。

本研修では、どのような計算で、どのような結果が得られれば、安定した構造物として判断できるかを、必要最小限の数式により構造力学の基本を学びます。

さらに、実務で対象とされる単純梁や擁壁などの比較的簡単な構造物について、手計算による演習とコンピューターによる構造計算を体験し、設計の考え方を修得します。

受講後は実務で扱う構造物の設計手法の理解が深まり、設計の照査技術力の向上が期待されます。

また、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。皆様のご参加をお待ちしております。

…………… 受講された方々の声 ……………

- 構造計算の基礎を3日間で学ぶことができ、とても有意義でした。説明と演習の時間配分も良く、非常に満足した内容でした。
- とても分かりやすく、構力への苦手が少し減りました。まだ業務で構造計算を使用していませんが、使用する際は理解した上で使用できそうです。
- 手計算と Excel 計算を両立しているため、自分の勉強にもなり、仕事でも役立ちそうです。

【研修期間】 令和8年5月13日（水）～ 5月15日（金）3日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp>

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育（CPD）認定プログラム 申請（昨年度単位数 19.5）

一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会の継続教育（CPDS）認定プログラム申請（昨年度ユニット数 20）

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・埼玉・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・〔岡山〕・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の19県。ライブ研修は〔 〕を除く16県。

詳細は、各県市町村振興協会・彩の国さいたま人づくり広域連合・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。

なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和8年度研修「構造計算の基礎」実施要領

1. 目的 構造力学の基礎と手計算の演習やPCによる構造計算を体験し、設計の考え方を修得する。
2. 対象者 構造計算の基礎を理解したい者
3. 募集人数 50名
4. 研修期間 令和8年5月13日(水)～5月15日(金) 3日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合日時 5月13日(水)1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、9時までに教室に入室してください。
6. 教科目、講師及び研修場所 次頁以降参照

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：久保寺・細谷

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/> TEL 042-324-5315

※お申込みは、当センターホームページにて承ります。

(郵送・FAXでのお申込みはできません)

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 77,000円(1人当たり、消費税含)

請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和8年4月28日(火)

※上記締切日以降、受講者のキャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

10. その他

- (1) ご持参いただくもの(USBメモリ、関数機能付き電卓、筆記用具、マイナ保険証又は資格確認書、雨具等)
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- (4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込み550円)の販売を行います。
支払いは、直接販売員にお願いいたします。

令和8年度研修 「構造計算の基礎」 時間割

月日	講義時間	教 科 目		講 師
				所 属 ・ 氏 名
5/13 (水)	9:00 ~ 9:30	開講の挨拶・オリエンテーション		<p style="text-align: center;">【全講義】</p> <p style="text-align: center;">東京都市大学 建築都市デザイン学部 都市工学科 教授 伊藤和也</p>
	9:30~12:00	2.5	構造力学と設計 ・ 構造物とは何か、構造力学はなぜ必要か ・ 構造力学におけるモデル化	
	13:00~17:30	4.5	力のつり合い、構造物を支える力 ・ 設計演習に向けた構造力学のポイント ・ 設計事例による設計手法の理解 ・ 構造物を支える方法 ・ 力のつり合い、安定と不安定、静定と不静定 ・ はりの反力 ・ 土木と建築の用語の相違	
5/14 (木)	9:00~12:00	3.0	構造物に働く荷重と断面力 ・ はりの曲げモーメントとせん断力 ・ 曲げモーメント、せん断力、荷重の関係 ・ 設計演習 I (断面力計算 1) 鋼構造物 ・ 設計演習 I (断面力計算 2) RC構造物	<p>株式会社 総合技術コンサルタント 東京支社 構造 I 部 部 長 山本晃弘</p>
	13:00~17:30	4.5	材料特性、断面特性、曲げによる応力度 ・ 応力度-ひずみ関係と曲げ応力度分布 ・ 断面二次モーメントと曲げ応力度	
5/15 (金)	9:00~15:00 (12:00~13:00 昼休憩)	5.0	・ 設計演習 II (応力度計算 1) 鋼構造物 ・ 設計演習 II (応力度計算 2) RC構造物	<p>株式会社 総合技術コンサルタント 東京支社 構造 I 部 部 長 山本晃弘</p>
	15:00~15:10	閉講式		

講義時間合計 19.5h ※教科目及び講師については変更することがあります。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

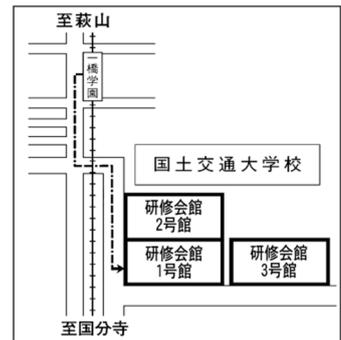
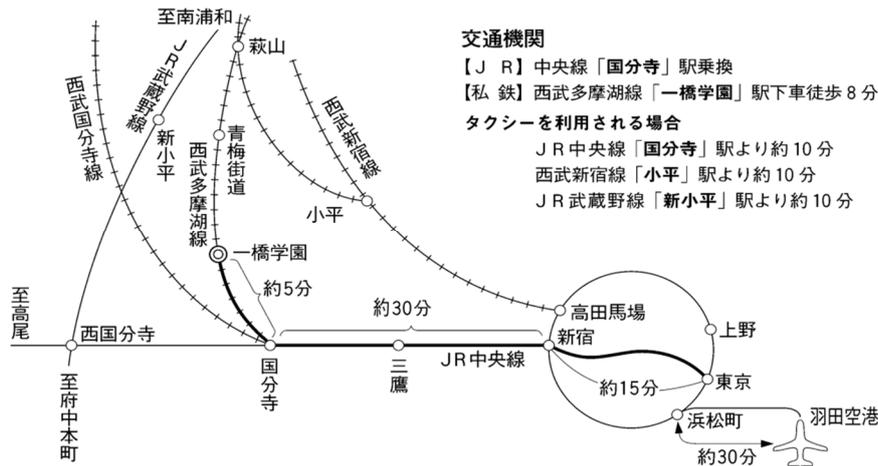
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和8年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

